

スピーカーシステム

型名 **SX-L9**

**Speaker System
SX-L9**



お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠️ご使用の前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に②～③ページの「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意 —はじめにお読みください—

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

●絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



一般的指示



電源プラグを抜く

警告

- 接続したアンプなどに、次のような異常が発生したときは、すぐに使用をやめる。



電源プラグ抜く

- ・煙が出ている、変なにおいがするとき
- ・内部に水や金属物が入ってしまったとき
- ・落したり、キャビネットが破損したとき
- ・電源コードが傷んだとき（芯線の露出、断線など）

このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店に修理を依頼してください。お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

- ネジをはずしたり、分解、改造したりしない



分解禁止

- ・内部の点検や修理などは、販売店にご依頼ください。

- スピーカーは定格入力を超えるアンプに接続しない



- ・スピーカーの定格入力や定格インピーダンスに不適合のアンプで使用すると、火災、感電の原因となります。ご使用の際は取扱説明書をよくお読みください。不明な点がございましたら、販売店やサービス窓口にご相談ください。

- スピーカーを風呂、シャワー室では使用しない



水場での使用禁止

- ・本機の中に水が入ると火災や感電の原因となります。

- 本機の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない



- ・頭からかぶると窒息の原因となります。

注意

- 移動するときは、2人以上で持つ



- ・SX-L9は、重い（70kg）ので開梱や持ち運びは必ず2人以上で行ってください。けがの原因となることがあります。

- はじめから音量を上げすぎない



- ・アンプの電源を入れる前に、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり聴力障害などの原因となることがあります。

- 不安定な場所に置かない



- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

- 長時間、音が歪んだ状態で使用しない



- ・長時間、音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

■スピーカーに乗ったりもたれかからない



・スピーカーに乗ったりもたれかかったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

■音楽鑑賞以外には使用しない



・リスニングルームの音響特性の測定など、音楽鑑賞以外の用途には使わないでください。スピーカーを破損したり、火災の原因となることがあります。

■接続するときはアンプの電源を切る



・スピーカーをアンプに接続する際はアンプの電源を必ず切ってください。電源が入った状態でコードをショートさせると、アンプが故障したり、火災、感電の原因となることがあります。

■ベンジン、シンナーなどを使用しない



・スピーカーの表面をベンジン、シンナーなどで拭いたりしないでください。変質したり、塗料がはがれることがあります。

■本機の上に重い物を置かない



・テレビなどの重い物や本機からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。

ご使用の前に

■設置上の注意

- ・キャビネットの変形・変色を防止するため、直射日光や湿気の多い所、冷暖房器の近くなどを避けて設置してください。
- ・スピーカーの振動でハウリングを起こすことがあります。できるだけレコードプレーヤーから離してください。
- ・本機を移動させるときは、引きずらずに2人以上で持ち上げてください。



- ・本機はカラーテレビに対して色むらを起こさないように防磁処理をしたスピーカーですが、設置方法によっては色むらが生じる場合もありますので、設置の際は次の点に注意してください。

1. 本機と一緒にテレビを使用する場合は、必ずテレビの主電源スイッチを切った状態で設置してください。
なお、テレビの主電源スイッチは、切ってから少なくとも30分後に入れるようにしてください。
2. テレビの種類によっては、色むらを生じることがあります。
色むらを生じるときは、十分離して設置してください。

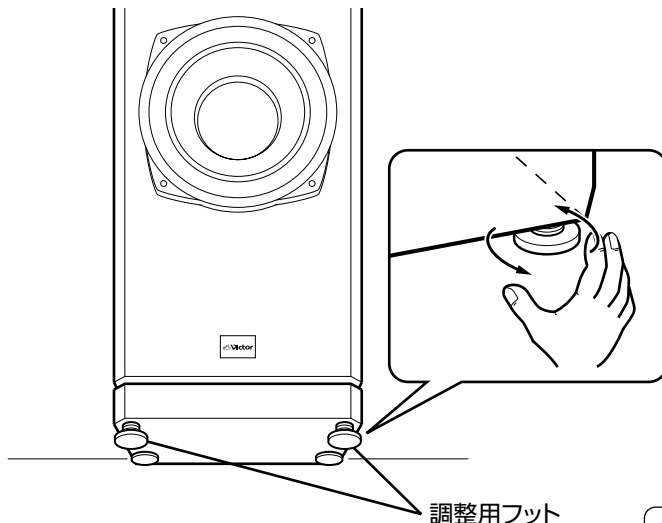
準備

■ガタつきがあるときの調整について

設置したときに、本機にガタつきがあるときは、前側を少し持ち上げて左右の調整用フットで調整してください。

スピーカーのガタつきを調整するときの注意

- ・本機を足の上に落とさないようにしてください。けがをする恐れがあります。
- ・本機を床に落とさないようにしてください。床に傷がつくことがあります。
- ・ガタ付きの調整は2人以上で、倒れないようにして調整してください。
- ・スピーカーユニット部には触れないでください。
- ・本機を床に置くときは、フットに手をはさまないように注意してください。



特長

1. ファンダメンタル・ドライバー(18cmダイナミック バランスド・メタル・オブリコン・ミッドレンジ)

金プレーティングを施したピュアアルミニウム振動板を磁束密度1.3Tの強力アルニコ外磁型磁気回路で駆動。200Hz～3kHzまでの基音帯域全てを受け持っていることからファンダメンタル・ドライバーと名づけました。オブリコン形状による自然な音色で強大な音響エネルギーを実現しています。

2. 密閉方式エンクロージャー

低音域の明瞭な再現を狙い、密閉方式を採用しました。背圧の影響を回避するためにプレッシャー・イコライジング・チューブを装備しています。大振幅に対応した30cmウーハーにより実体感・実在感のある低音再現を実現しています。

3. 2.5cm 金プレーティング・カーボングラファイト・オブリドーム・ツイーター

高域特性、指向性に優れたオブリ形状の2.5cmカーボングラファイト振動板を1.55Tの高磁束密度アルニコ内磁型磁気回路で駆動。高音楽器の鋭いアタックやソプラノの急激なクレッシェンドなどの高い音楽エネルギーを楽々再現します。金プレーティングを施すことでファンダメンタル・ドライバーとの音色のマッチングが絶妙になりました。

4. ダブルラミネート高強度キャビネット

バスフルと胴板は厚板を二枚貼り合わせた材料で構成し強度を高め、強大な内部音圧に対応しました。バスフルには高品位なホワイトシカモア突き板を採用し、光沢塗装で仕上げています。

よい音で聞くためには

■スピーカーシステム設置の配慮

- ・スピーカーシステムの再生音はリスニングルームの条件によって微妙に影響を受けやすいものです。設置時には、側面の壁から50cm程度離すことを、おすすめします。これは本機をご使用になるリスニングルームの諸条件により変化しますので、上記を目安とし、音場が拡がり、音像がはっきりと定位する位置に設置することをおすすめします。

■音場の改善

- ・反射または共振を起こしやすい洋間では、厚手のカーテンやジュータンなどをお使いください。また、スピーカーの正面（向かい側）が固い壁やガラス戸などの場合には、反射や定在波の発生を防ぐ目的で厚手のカーテンなどで吸音処理することをおすすめします。



■ステレオを聞くときのエチケット

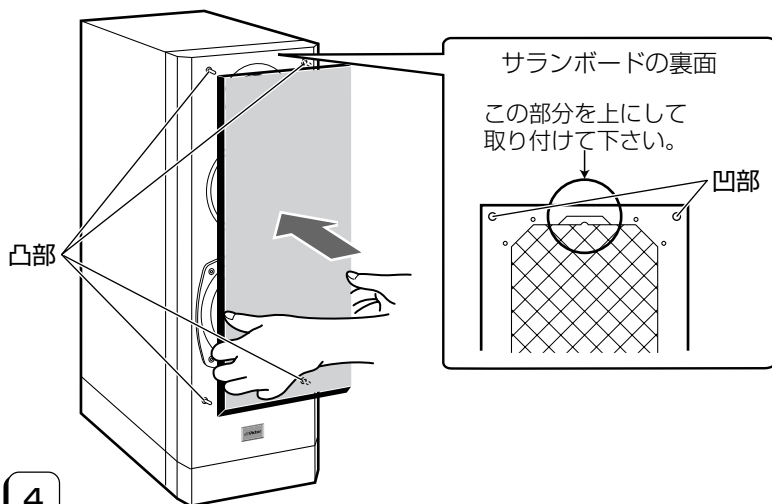
- ・ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲によく通るものです。窓をしめたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



サランボードの取り付け取り外し

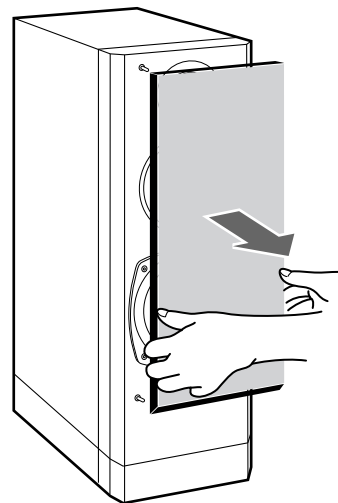
●サランボードの取り付け

サランボードを取り付ける場合は、サランボードの凹部と本体の凸部を合わせて確実に押し込んでください。なお、その際は強く叩かないでください。



●サランボードの取り外し

サランボードを取り外す場合は、サランボードの下側を両手で持ち上げるようにして取り外します。サランボードは重いので取り扱いには十分注意してください。



アンプとの接続

■接続のまえに(次のことに注意して接続してください)

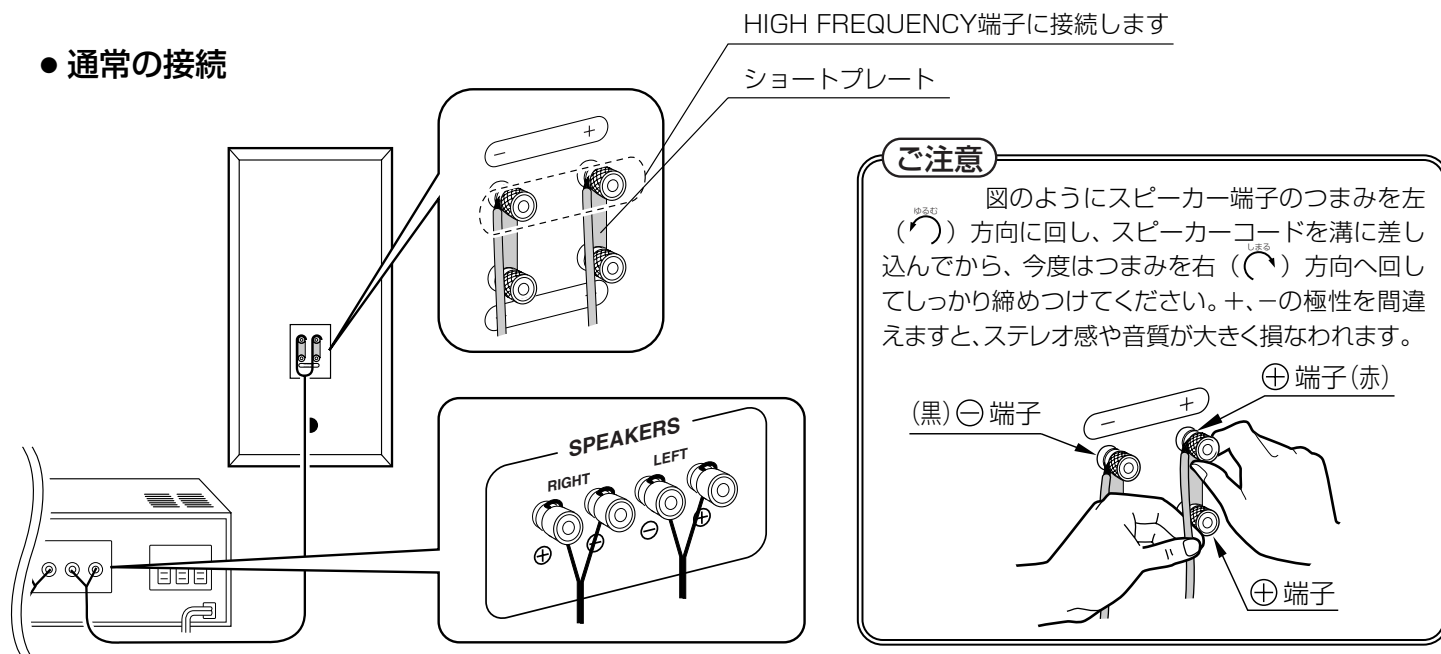
- 本機の最大入力 (JIS) は 180W です。
- 本機の定格インピーダンスは 4 Ω です。負荷インピーダンス 4 Ω が接続できるアンプをご使用ください。
- アンプ側の電源を必ず切ってください。電源が入った状態でスピーカーコードをショートさせますと、アンプを故障させる恐れがあります。
- 本機にはアンプと接続するスピーカーコードを添付しておりません。ご購入の際は、次の点に注意してお選びください。
 - 1) スピーカーコードはできるだけ短く、芯線の太いものをご使用ください。
 - 2) アンプとの距離の関係で左右の長さが異なる場合には、スピーカーコードを長い方に合わせて揃えてください。
 - 3) 特殊なスピーカーコード (リッツ線、同軸線) や、方向指定のあるコードは固有のキャラクターが微妙に音質に影響する場合があります。十分ご検討の上お選びください。

■アンプのボリューム

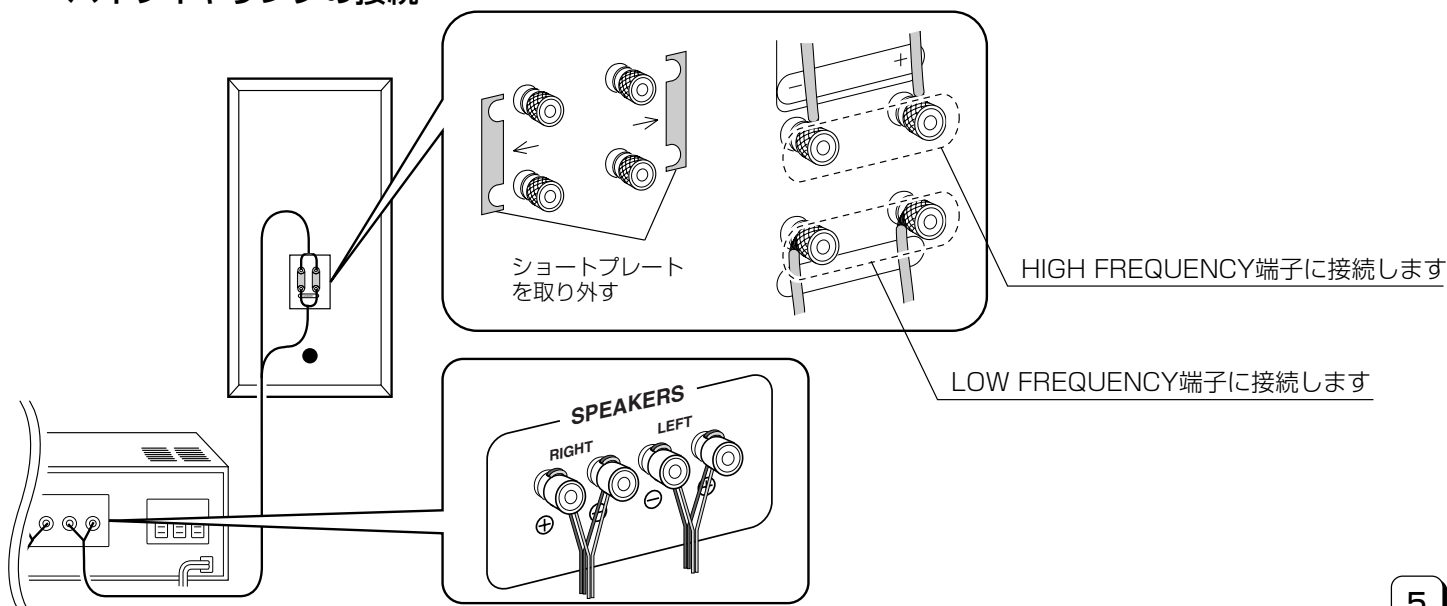
- 一般的にミュージック・ソースを入力したとき、アンプのボリュームが半分以上になると、アンプの出力歪み (音が割れる) が増加して、スピーカーを破損させる恐れがあります。ボリュームは、半分以下でご使用ください。

■接続のしかた

●通常の接続



●バイワイヤリングの接続



入カソースについて

■CDなどのデジタル系ソースを再生する場合

レコードにはスクラッチノイズが、カセットテープにはテープヒスノイズがありますが、デジタル系ソースではノイズがほとんどなく無音から急に音楽信号が入ってきます。また、ダイナミックレンジが広く急激に音が立ち上がりますので、スピーカーに過大入力加わらないようアンプの音量に注意してご使用ください。

■特殊な入力信号の場合

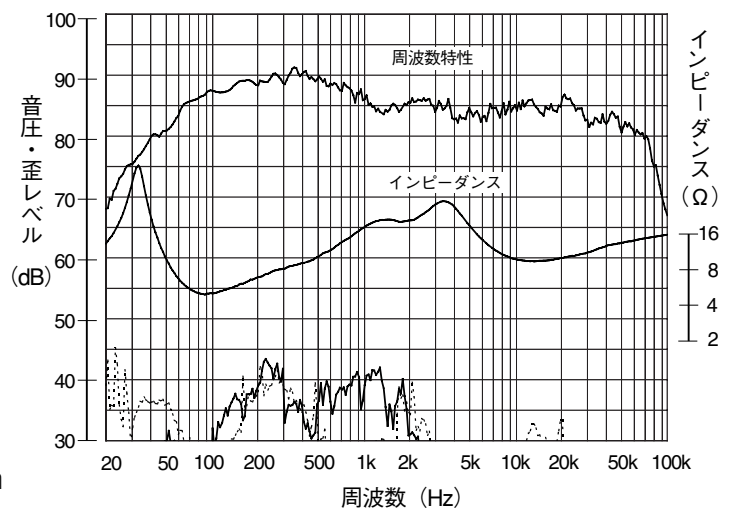
次のような特殊信号が本機に加えられると、過大電流による焼損断線事故の原因となることがありますので、十分注意してご使用ください。

- ① FM チューナー選局時の大きなノイズ。
- ② テープデッキの早送りによる大出力の高い周波数を含んだ信号。
- ③ アンプやチューナーなどの“ON”、“OFF”時のショック音。
- ④ 接続端子の抜き差し時のショック音。
- ⑤ カートリッジ交換時のショック音。
- ⑥ 発振器や電子楽器などによる連続的な高い周波数成分の音。
- ⑦ マイク使用時に起こりやすいハウリングの音または発振音。
- ⑧ 引き回されたスピーカーコードによるアンプの高域発振出力。

仕 様

種	類	：3ウェイ 3スピーカー 密閉型（プレッシャー・イコライジング・チューブ付） 防磁形（JEITA）
使用スピーカー		
低 域	用	：30cm コーン スピーカー
中 域	用	：18cm コーン スピーカー
高 域	用	：2.5cm ドームスピーカー
定格入力（JIS）：45W		
最大入力（JIS）：180W		
定格インピーダンス：4Ω		
クロスオーバー周波数：200 Hz、3,000 Hz		
再生周波数帯域：25Hz～70,000 Hz		
出力音圧レベル：90dB/W・m		
最大外形寸法：幅390mm×高さ1078mm×奥行480mm （サランボードとフットを含む）		
質	量	：70kg（1本・本体）

特性図



（注）本機の仕様および外観は、改善のために予告なく変更することがあります。

ビクターサービス窓口案内 (ビクターサービスエンジニアリング株式会社)

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都府県名	窓 口 名	T E L	☎	所 在 地
北 海 道				
北海道	札幌 S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1-2-29
	旭川 S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見 S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3番3号
	帯広 S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
函館 S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F	
東 北				
青 森	青森 S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
岩 手	弘前 S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
	盛岡 S.C.	(019)673-0121	020-0835	盛岡市津田台9地割24-1
秋 田	水沢 S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
	秋田 S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中町4-1
宮 城	大館 S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手 S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
山 形	仙台 S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻 S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番倉地8-18
山 形	山形 S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田 S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福 島	郡山 S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわき S.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松 S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイッソンフォニー101
	福島 S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市内本字南原26-1
関 東・甲 信 越				
新 潟	新潟 S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡 S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市上下条2-1366-1
	上越 S.S.	(025)545-1734	942-0081	上越市五智1-11-2
長 野	長野 S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本 S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群 馬	前橋 S.C.	(027)255-6921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター (株) 前橋工場
	宇都宮 S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨 城	水戸 S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030
	土浦 S.S.	(029)821-8756	300-0813	日本ビクター (株) 水戸工場技術棟1F
山 梨	甲府 S.S.	(055)237-4016	400-0864	土浦市富士崎1-10-1
	甲府 S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千 葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	館議サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉 S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏 S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季5-12-10-67
東 京	浦安 S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	館議サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷 S.C.	(03)5684-8254	113-0033	文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
大 阪	秋葉原 S.S.	(03)3251-2128	101-0021	千代田区外神田1-6-6
	練馬 S.C.	(03)3993-7520	176-0014	練馬区豊玉南1-19-1
	大田 S.C.	(03)3727-9385	145-0062	大田区北千束2-20-6
	八王子 S.C.	(0426)46-6914	192-0045	八王子市太和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
埼 玉	CSセンター	(03)3874-5231	110-0003	台東区根岸5-4-3
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	館議サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮 S.C.	(048)654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1
神 奈 川	熊谷 S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	館議サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜 S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
東 海・北 陸	川崎 S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
	平塚 S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原 S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	横 浜 T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
	【出張修理専門】のご相談窓口			
静 岡	静岡 S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31中田ビル1 F
	沼津 S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松 S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
愛 知	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春日町九之坪鴨田121-1
	三河 S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市桂嶺3-10-12
	豊橋 S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1-1-1
岐 阜	岐阜 S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
	三重 S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀本2-15-2
三 重	津 S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
	富山 S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二町四丁目1-3
石 川	金沢 S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本四丁目65-17
福 井	福井 S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

都府県名	窓 口 名	T E L		所 在 地
近 畿				
滋 賀	滋賀 S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京 都 S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31-1
京 都 北 部	福知山 S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
	【出張修理専門】のご相談窓口			
大 阪	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈 良 S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
大 阪 堺	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺 S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊勢ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	和歌山 S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
和歌山	田 辺 S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
	【出張修理専門】のご相談窓口			
兵 庫 中 東 部	大 阪 S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神 戸 S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵 庫 西 部	姫 路 S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1
	姫 路 S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1
中 国				
岡 山	岡 山 S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
	広 島 S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
広 島	福 山 S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
	山 口 S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
山 口	徳 下 S.C.	(0834)27-1331	745-0042	周南市野上町2-35
	下 関 S.C.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
島 根	山陰ビクター販売 (株) 松 江 S.C.	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1-16-39
	山陰ビクター販売 (株) 鳥 取 S.S.	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1
四 国				
香 川	高 松 S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
	徳 島 S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知 S.S.	(088)882-0546	781-8122	高知市高須新町4-143
	松 山 S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
愛 媛	宇和島 S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福 岡	福 岡 S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米 S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州 S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長 崎	長 崎 S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分 S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
	熊 本 S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見町8-1-10
宮 崎	宮 崎 S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延 岡 S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町2-4-3
鹿 児 島	鹿 児 島 S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上七丁目9-8
沖 縄	沖 縄 S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。 1003

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

保証とアフターサービス (必ずお読みください。)

保証書(別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、**お買い上げの販売店**にご相談ください。
ご転居等、保証書記載のお買い上げ販売店にご依頼にならない場合には、7ページの「ビクターサービス窓口案内」をご覧くださいのうえ最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	スピーカーシステム
型名	SX-L9
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

便利メモ	お買い上げ店名	☎() -
------	---------	--------

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費、故障診断、修理および部品交換、調整、点検にかかる費用です。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

7ページの「ビクターサービス
窓口案内」をご覧ください。

フリーダイヤル



0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 (03) 5684-9311

FAX (03) 5684-9317

〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル

ビクターインターネットホームページアドレス <http://www.jvc-victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

AV & マルチメディアカンパニー

〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12